

chroma

aesthetics

landscape

colors

serenity

contrast

environment

tone

[まちの色彩景観ガイドライン]

Guideline on the townscape colors

image

sagamihara

value

technology

harmony

architecture

hue

design

相模原市

色彩景観ガイドラインの利用にあたって

色彩景観ガイドラインの位置づけと目的

相模原市では景観形成の基本的な目標を明らかにするとともに、市民・事業者・行政が一体となって目標を実現するための指針として[美しいまちづくりプラン…都市景観形成基本計画]を策定し、その重点施策の筆頭にまちの色彩景観づくりを挙げています。

[まちの色彩景観ガイドライン]は、相模原市の色彩景観づくりの基本的考え方を示すとともに、建物の規模や立地場所などに応じて[避けた方がよい色彩]や[おすすめの色彩]を具体的に紹介し、市民のみなさんが魅力ある景観づくりに役立てていけるようにまとめたものです。

色彩景観ガイドラインの使い方

建築物や工作物等の新築・改築・塗り替えなどを計画された場合は、下記の[色彩選定の流れ]に沿って各ページに進んでください。

相模原市における色彩景観の考え方から、個々の建物の色彩選定の参考となる内容までを総合的に紹介しています。

なお、ご不明な点は建築総務課にご相談ください。

色彩選定の流れ

建築物・工作物等の色彩を決めようとしている方



STEP
1

- 1 | 相模原らしい色彩景観——相模原らしさをつくる3つの彩り (P03)
- 2 | 色のものでし マンセル表色系 (P03)
- 3 | 色彩景観づくりの基本的考え方 (P04)

建築物や工作物の外装色を考える上で、市民や事業者のみなさんに配慮していただきたい基本事項をまとめています。



STEP
2

- 4 | 相模原らしい色彩景観を守り育てていくために——全市域共通の色彩基準 (P05)

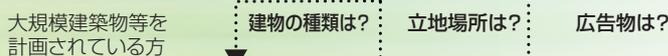
市内一律の色彩基準(ガイドライン)として、建築物等の外壁基調色として[避けた方がよい色彩の範囲]を示しています。



STEP
3

- 5 | それぞれの地域それぞれの建物にふさわしい色彩の提案 (P06)

大規模建築物や住宅、景観拠点周辺の建築物等の色彩の考え方を示しています。



- 6 | 大規模建築物等の色彩提案 (P07)

市の景観形成に大きな影響力をもつ大規模建築物等について、より具体的に推薦色を紹介しています。

- 7 | 住宅等の色彩提案 (P08)

もっとも身近な景観要素となる、住宅等について、色彩選定の基本的考え方を紹介しています。

- 8 | 景観拠点とその周辺の建築物等の色彩提案 (P09—P16)

相模原市の景観を印象づける景観拠点周辺の建築物等について、より具体的に推薦色を紹介しています。

- 9 | 広告物の色彩の考え方 (P17)

派手な色彩がとかく問題になりやすい広告物について、景観と調和した色使いの手法を例示しています。



STEP
4

- 10 | 色彩景観ガイドラインによる7つのトーン分類 (P18—P19)

全市域共通の色彩基準(ガイドライン)や推薦色をマンセル表色系に基づいたカラーチャートや一覧表で示しています。

暖かみのある落ち着いた建築物や工作物

市内の建築物や工作物のほとんどは暖かみのある暖色系の色味と穏やかで自然な色調をもっています。

建物が建ち並ぶ市街地では、景観の基調となっている[暖かみのある穏やかな色彩]を尊重することが大切です。



斜面緑地や平地林、街路樹のみどり

市内には斜面緑地や平地林が随所にみられます。また、主要な道路沿いには様々な種類の街路樹が植樹されています。

豊かなみどりに接して建てられる建物は、[四季折々に豊かな彩りを見せる生きた植物の色彩]を尊重することが大切です。



遠くに望む丹沢や多摩丘陵の山並み

市内の随所から望むことができる丹沢や多摩丘陵の山並みは、相模原の景観をより印象深いものにしています。

特に規模の大きい建物は、遠くからの見え方にも配慮し、[丹沢や多摩丘陵の山並みの色彩]を尊重することが大切です。



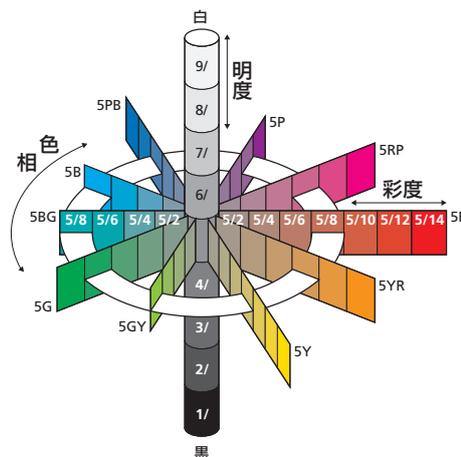
マンセル表色系のしくみ

●色相は、いろあいを表します。10種の基本色(赤、黄赤、黄、黄緑、緑、青緑、青、青紫、紫、赤紫)の頭文字をとったアルファベット(R、YR、Y、GY、G、BG、B、PB、P、RP)とその度合いを示す0から10までの数字を組み合わせ、10Rや5Yなどのように表記します。

●明度は、あかるさを0から10までの数値で表します。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなり10に近くなります。

●彩度は、あざやかさを0から16程度までの数値で表します。色味のない鈍い色ほど数値が小さく、白、黒、グレーなどの無彩色の彩度は0になります。逆に鮮やかな色彩ほど数値が大きくなり赤の原色の彩度は16程度です。

これら3つの属性を組み合わせた表記がマンセル記号です。たとえば、右の色彩は10YR8.5/1.5と表記します。



1 相模原らしい色彩景観

相模原らしさをつくる3つの彩り

美しいまちなみ景観や自然景観は長い時間の蓄積や多くの人々の協力によって築られてきたものです。バランスのとれた美しい景観を対比的な色彩によって傷つけることは簡単ですが、一度傷ついた景観を取り戻すことは容易ではありません。

このため、建築物や工作物などの色彩選択にあたっては、[すでにそこにある色彩]を尊重し、どのような色彩を付け加えればよりよい景観になるかを熟慮し、いまある景観を次世代のためによりいっそう充実させながら継承・創造していくことが重要です。

市の景観形成にあたって大切にしたい[すでにそこにある色彩]として、左のような3つの要素が挙げられます。

2 色のものさし マンセル表色系

色彩景観ガイドラインでは、色彩を正確に表すための尺度として、マンセル表色系を採用しています。マンセル表色系ではひとつの色彩を[色相(いろあい)] [明度(あかるさ)] [彩度(あざやかさ)]という3つの属性の組み合わせによって表現します。

3

色彩景観づくりの基本的考え方

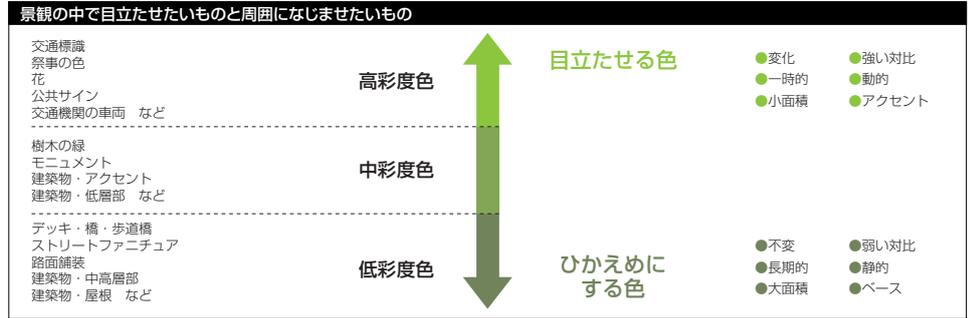
ここでは、建築物や工作物等の色彩を考える際に、参考にさせていただきたい色彩景観づくりの3つの基本的な考え方を紹介しています。

建物の用途や規模、立地場所などを勘案し、美しい色彩で相模原の景観を彩ってください。

公共性に配慮する

●外観はみんなのもの… 周囲とのバランスを考えましょう。

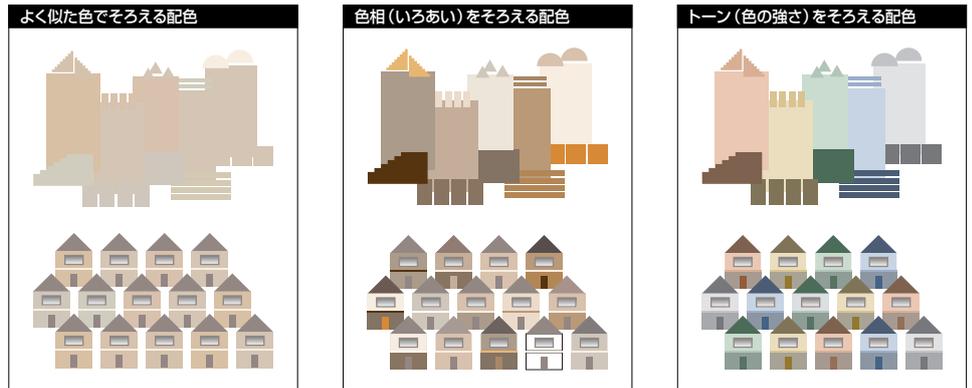
建物は個人や企業の財産でも、その外観は大勢の人の眼に触れます。ひとりよがりな色彩ではなく、周囲とのつながりを考え、調和のとれた雰囲気のよいまちなみをつくりましょう。



美観性に配慮する

●建物の外観にふさわしい美しい色彩を用いましょう。

色彩には調和しやすい配色があります。こうした配色をいかし、建物の規模や形態、用途にふさわしい外観をつくりましょう。またメンテナンスを忘れずに美しさをいつまでも維持しましょう。



地域性に配慮する



●豊かな自然に恵まれた立地環境では…
 景観の基調となっている植物の生きた緑が映えるような鮮やかさや明るさを抑えた穏やかな色彩を基本とします。



●適度な賑わいが必要な商業地では…
 商店街などで協力しあい、共通の要素をもたせることによって、賑わいの中にもその街らしい雰囲気が感じられるようにします。

●閑静な住宅地では…
 派手な色彩を避け、隣の住宅と色相やトーンをそろえ、住環境にふさわしい安らぎと落ち着いた色のある色彩が連なるようにします。

●規模の大きい施設が多い工場地では…
 建物の外観が単調にならないように配慮し、敷地際を緑化して親しみやすい景観にします。

色彩景観ガイドラインの対象と性格

色彩景観ガイドラインは、市内全域の建築物や工作物等の外壁(外装)基調色(外観でもっとも面積の大きい色彩)に対する基準です。ここではまず、柔軟な色彩選択の妨げにならないように、[避けた方がよい色の範囲]だけを指定しています。しかしながら、このほかの色彩であれば、どんな色彩を使っても問題がないというわけではありません。建築物や工作物等を計画する際には、周辺景観との調和を考慮し、今ある景観をさらに充実させるよう、慎重な色彩選定をお願いします。

色彩景観ガイドラインの例外

次のような建築物・工作物等は、必要に応じて[避けた方がよい色の範囲]からも基調色を選択することができます。

- ①地区計画や建築協定、その他の任意協定などによって独自の色彩計画を行っている地区に立地するもの
- ②色彩表現が『美しいまちづくりプラン』の考え方に合致し、周辺住民等の合意が得られるもの
- ③表面に着色を施していない石材や木材、金属材、ガラス材などの素材色を基調とするもの

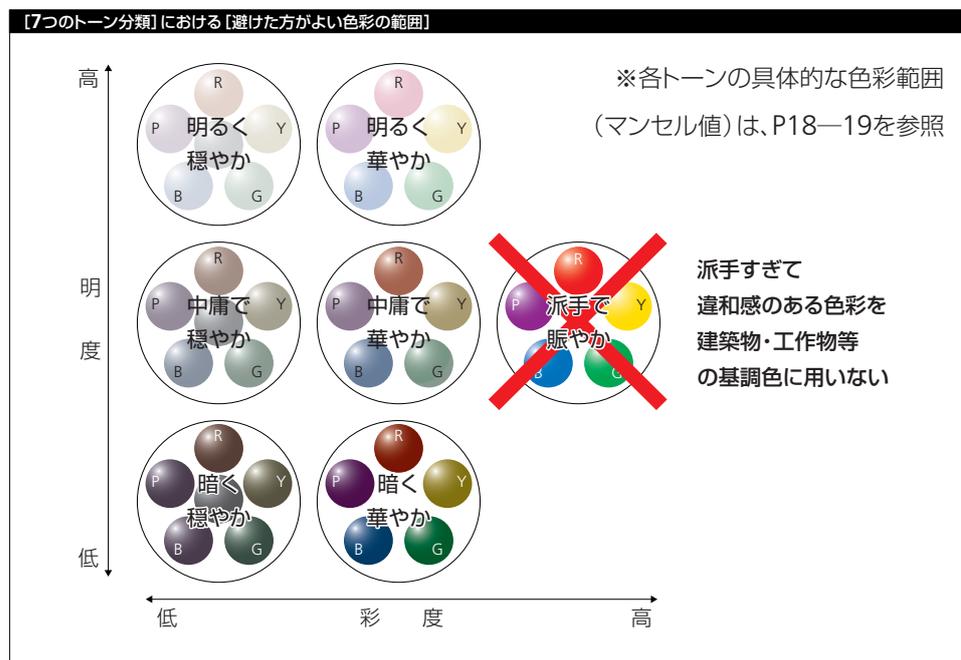
避けた方がよい色彩の範囲

下図に×印で示した[派手で賑やかなトーン]の色彩は、相模原市内の建築物・工作物等の基調色として[避けた方がよい色彩]です。

※P18-19のカラーチャート・一覧表において赤い枠で囲まれた部分

色彩景観ガイドラインにおける色彩分類のしくみ

色彩景観ガイドラインでは、すべての色彩を明度(明るさ)と彩度(鮮やかさ)の組み合わせによって、下図のような7つのトーン(色彩グループ)に分類しています。その中でもっとも彩度が高く、建築物や工作物等の基調色としては派手すぎて違和感のあるトーンを[避けた方がよい色彩の範囲]に指定しています。この色彩分類は、市内の色彩調査を基礎とし、建築物や工作物等の外装によく用いられる暖かみのある色相や落ち着いた色相のある穏やかなトーンをいかした、相模原らしい色彩景観づくりのために独自に策定したものです。



4 相模原らしい色彩景観を守り育てていくために

全市域共通の色彩景観ガイドライン

相模原市では、市域を代表する景観資源や市内各所の建築物・工作物等の色彩を計測し、景観の基調となっている色彩や景観のさまざまな要素となっている色彩などを把握しました。その結果、市内の多くの建築物や工作物は、暖かみのある穏やかなトーンを基調としていることや、周辺のまちなみから突出している彩度の高い建築物や工作物がまちなみの雰囲気やまとまりを乱す要素となっていることがわかりました。

こうした調査・分析結果を基本に、建築物や工作物等の基調色に今ある穏やかな景観と対比的な派手な色彩を用いないよう、全市域共通の色彩景観ガイドラインとして、[避けた方がよい色彩の範囲]を設定しました。



5

それぞれの地域 それぞれの建物に ふさわしい色彩の提案

相模原らしいまちなみを形成していくために、前ページでは色の鮮やかさに着目した[全市域共通の色彩景観ガイドライン]を示しましたが、建築物や工作物は規模や立地場所などによって用いられる色彩が異なります。ここでは、景観形成を進めていく上で大きな影響力を持つ建物や地域について、色彩景観ガイドラインに合致した範囲の中でも特におすすめの色域や具体的な色彩例を紹介します。

建物の色彩を計画する際の参考としてお使いいただき、より美しく調和のとれた外観づくりやまちなみづくりに役立ててください。

大規模建築物等の色彩提案…P07

規模の大きい建築物や工作物の色彩は、面積が大きく遠くからもよく目立ち、周囲の景観に大きな影響を与えます。



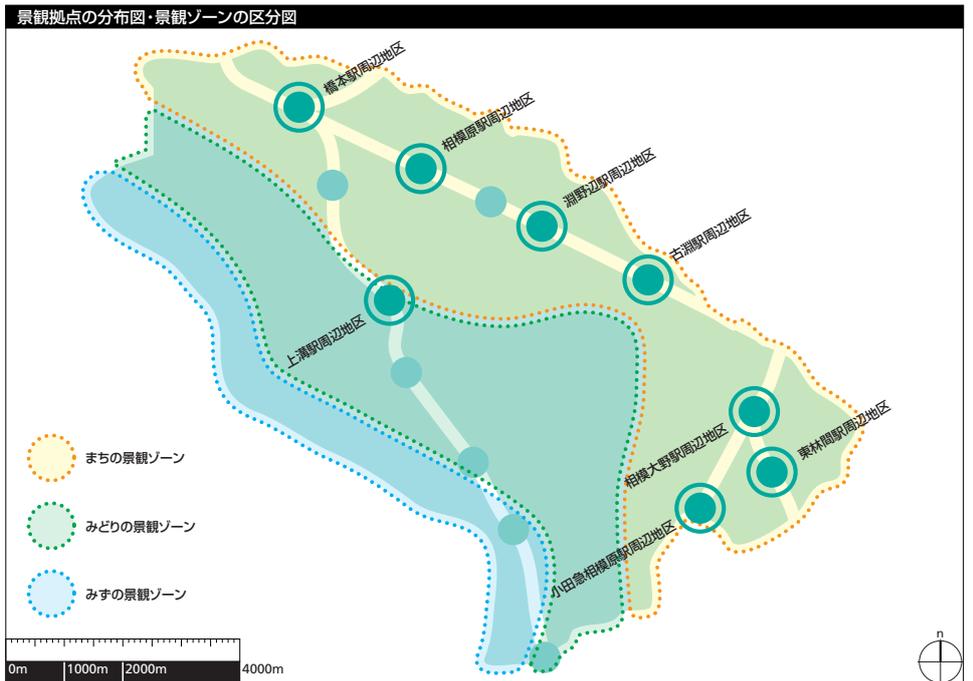
住宅等の色彩提案…P08

住宅等の色彩は、そこに暮らす人が毎日のように接するもっとも身近な景観要素であると同時に、市内の建物の中でもっとも棟数が多い相模原の景観形成の原点です。



景観拠点とその周辺の建築物等の色彩提案…P09—P16

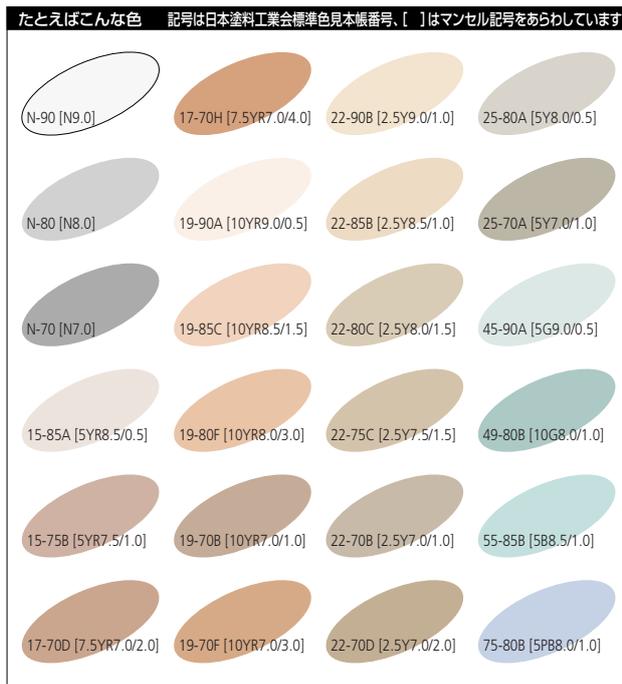
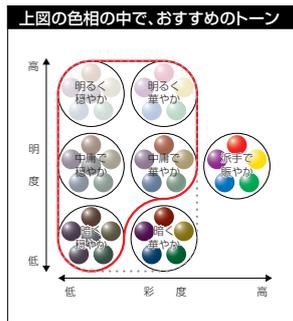
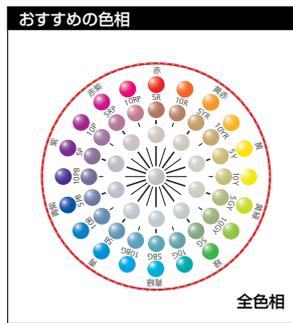
主要駅周辺の景観は相模原市への玄関口として、市民のみならずばかりでなく相模原市を訪れる多くの人々の目に触れ、相模原の色彩景観を強く印象づけます。



大規模建築物等の色彩の考え方

大規模建築物等の色彩は、遠くからもよく目立ち、多くの人の目に触れるものです。このため、落ち着いた都市景観や緑豊かな自然景観との対比を抑え、周囲の景観に無理なくとけ込むような色彩を選択することが必要です。色彩を検討する前に周囲の景観をよく調べ、景観の基調となっている色彩を知り、今ある景観をさらに良くするような色彩を選択してください。また、大規模建築物特有の威圧感を軽減するため、視界をふさぐような派手な色彩や極端に暗い色彩は避け、近隣から親しまれるような色彩とすることも大切です。

まちの景観ゾーンに立地する大規模建築物等のおすすめの色彩



6 大規模建築物の色彩提案



みずの景観ゾーン・みどりの景観ゾーンに立地する大規模建築物等のおすすめの色彩



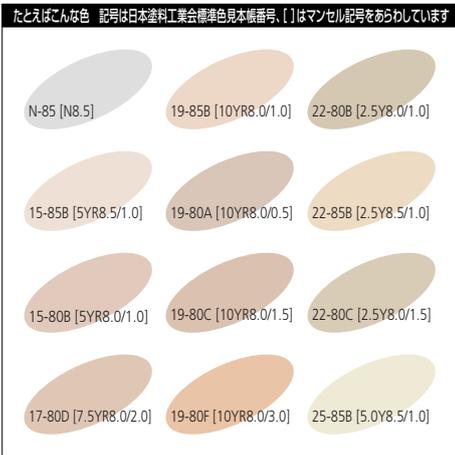
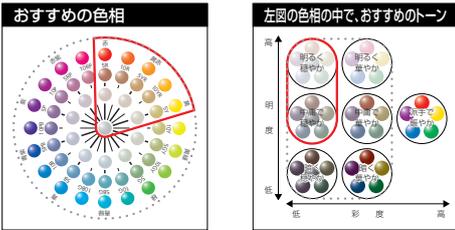
住宅の色彩の考え方

家を建てる時や家を選ぶとき、敷地や間取りと同じようにその色彩を比較検討することはとても楽しいことです。住宅は個人の資産であることから、とすると個人の価値観だけが優先した色彩選択につながりがちです。しかし、外部の色彩は近隣の住民が日常的に目に触れるものであり、より多くの人にとって「資産」と感じられるような色彩を選択する方が、住む側にとっても、また、売る側、貸す側にとっても利益になります。

ここでは、もっとも身近な景観要素として、市の景観形成の原点ともいえる住宅等について、色彩選定の基本的考え方を紹介します。

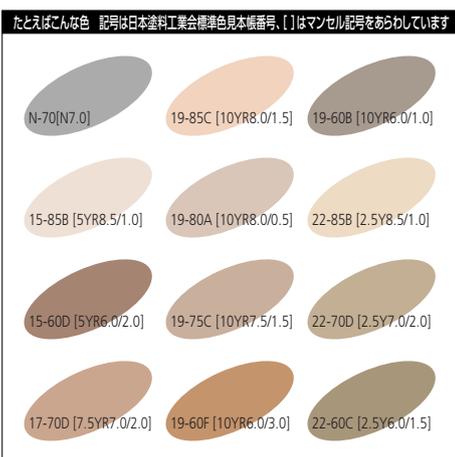
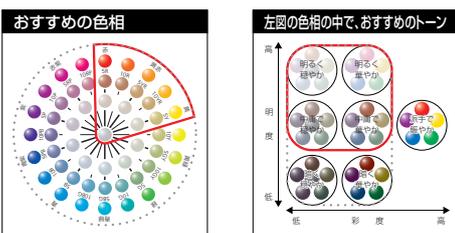
戸建て住宅の色彩——周辺とトーンをそろえ、付加価値のある景観に…

住宅地の景観は、所有者の異なる一軒一軒の住宅が集まり、周囲の住宅と関わりをもちながら形成されています。このような景観の中では、一軒の住宅だけが目立つのではなく、隣接する住宅と色の強さ（トーン）がそろっていた方が、住宅地全体としての見栄えがよく、付加価値のある景観になります。トーンをそろえることによって、全体が調和した一体感のある景観になりますが、色相の違いや配色によって個性を発揮することは十分可能です。



集合住宅の色彩——単調な配色を避け、威圧感のない親しみやすい外観に…

中高層の集合住宅は、その規模や高さから周辺に威圧感を与えやすいものです。集合住宅の色彩計画にあたっては、威圧感のある暗い色や鮮やかな色を大きな面積で使用するのを避けるとともに、建物デザインの工夫をしながら部位や材質にあわせて色彩に変化をつけたり、中高層部には開放感のある明るい色を採用するなど、周囲から親しまれるよう配慮する必要があります。これにより、建物の独自性も生まれます。



色彩景観の現況

橋本駅周辺では、[橋本駅周辺地区都市デザインガイドライン]が策定され、その中に定められた[あたたかみのある、明るい色]を基調とした手作り感覚のある景観形成が進められています。また、駅周辺の再開発事業では、ベージュ色の路面舗装や砂岩調の外装を採用したショッピングセンターなどが整備され、遠くに見える丹沢や多摩の山並みと相まって、ナチュラルで個性的な景観が形成されています。

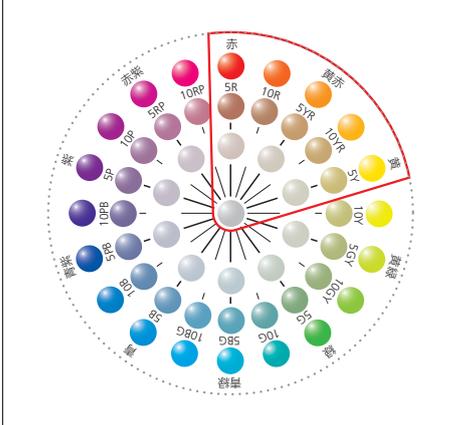
色彩景観形成イメージ

遠望する山並みと調和したナチュラルで個性的な色彩景観

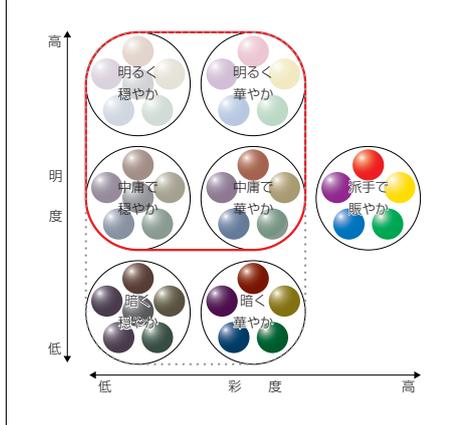
おすすめの色彩

現況の特徴をいかしナチュラルで個性ある駅周辺の景観を形成するため、色彩景観ガイドラインの範囲内でも特に明るく適度に色味をもった色彩をおすすめします。また、暖かみのある景観とするため、R(赤)やYR(黄赤)、Y(黄)などの暖色系色相に属する色彩をおすすめします。

おすすめの色相



左図の色相の中で、おすすめのトーン



たとえばこんな色

記号は日本塗料工業会標準色見本帳番号、[]はマンセル記号をあらわしています

N-80 [N8.0]	15-75B [5YR7.5/1.0]	17-60H [7.5YR6.0/4.0]	19-75L [10YR7.5/6.0]
N-70 [N7.0]	15-70D [5YR7.0/2.0]	19-85C [10YR8.5/1.5]	19-70D [10YR7.0/2.0]
09-80D [10R8.0/2.0]	15-70H [5YR7.0/4.0]	19-80B [10YR8.0/1.0]	19-70F [10YR7.0/3.0]
09-70D [10R7.0/2.0]	15-60F [5YR6.0/3.0]	19-80F [10YR8.0/3.0]	19-60F [10YR6.0/3.0]
15-80B [5YR8.0/1.0]	17-80D [7.5YR8.0/2.0]	19-75B [10YR7.5/1.0]	22-80D [2.5Y8.0/2.0]
15-80F [5YR8.0/3.0]	17-70H [7.5YR7.0/4.0]	19-75D [10YR7.5/2.0]	22-70H [2.5Y7.0/4.0]

8 景観拠点とその周辺の建築物等の色彩提案



橋本駅周辺地区



相模原駅周辺地区



色彩景観の現況

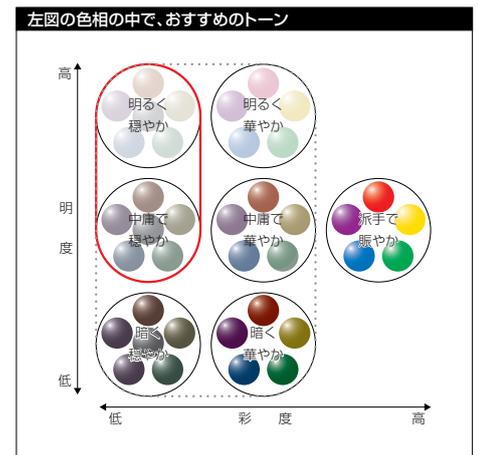
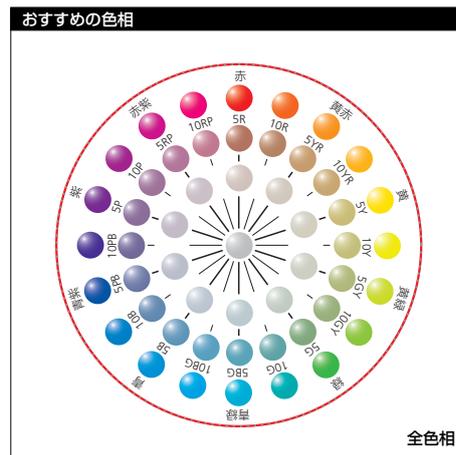
相模原駅周辺では、景観の核となる駅ビルやペDESTリアンデッキなどにグレー、メタリックグレー、ライトブルーなど、どちらかというとクールで都会的な印象の色彩が多用されています。また、駅前に立地する建築物等も、全般的に明るく色味の少ないものが増えており、市の行政・商業の中心地らしい、明るく現代的な色彩景観が形成されています。今後は、こうした雰囲気感を周辺にも波及させ、現在の景観をより一層洗練されたものにしていくことが大切です。

色彩景観形成イメージ

商業や行政の中心地らしい都会的で洗練された色彩景観

おすすめの色相

現況の明るく現代的な雰囲気感を周辺にも波及させていくため、色彩景観ガイドラインの範囲内でも、カラードグレーといわれるような明るく洗練された色彩をおすすめします。色相については、暖色系が基本になりますが、クールな外装色を採用した建物も多いことから、幅広い選択ができるように全色相をおすすめにしています。



たとえばこんな色 記号は日本塗料工業会標準色見本帳番号、[]はマンセル記号をあらわしています

N-85 [N8.5]	19-90B [10YR9.0/1.0]	19-70C [10YR7.0/1.5]	25-85A [5Y8.5/0.5]
N-70 [N7.0]	19-85A [10YR8.5/0.5]	22-90B [2.5Y9.0/1.0]	25-80B [5Y8.0/1.0]
15-90A [5YR9.0/0.5]	19-80A [10YR8.0/0.5]	22-85B [2.5Y8.5/1.0]	25-70A [5Y7.0/0.5]
15-85B [5YR8.5/1.0]	19-80B [10YR8.0/1.0]	22-80B [2.5Y8.0/1.0]	45-90A [5G9.0/0.5]
15-75B [5YR7.5/1.0]	19-75C [10YR7.5/1.5]	22-75C [2.5Y7.5/1.5]	75-80B [5PB8.0/1.0]
19-90A [10YR9.0/0.5]	19-70A [10YR7.0/0.5]	22-70B [2.5Y7.0/1.0]	75-70B [5PB7.0/1.0]



色彩景観の現況

上溝駅周辺では、宿場町としての歴史をモチーフにした基盤整備が進められており、和風のストリートファニチュアや風格のある石畳風の街路などが新しいまちなみの特徴をつくりだしています。また、上溝駅は相模川の段丘上に位置していることから、駅前市街地の間近に斜面緑地の豊かな自然がみられるのも特徴です。現況のまちなみは穏やかで暖かみのある色調が基本となっており、今後は上溝の歴史や自然をいかした景観づくりが期待されます。

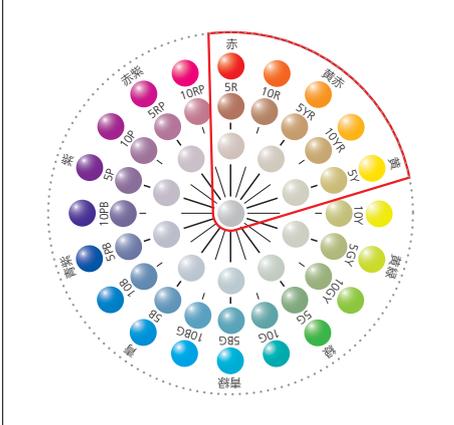
色彩景観形成イメージ

街道筋の歴史や間近に迫る斜面緑地のみどりをいかした色彩景観

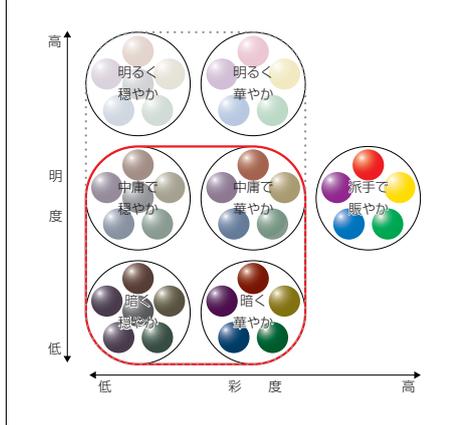
おすすめの色彩

間近に迫る斜面緑地のみどりに違和感なく融和する、明るさを抑えた穏やかなトーンがおすすめです。こうしたトーンは伝統的な商家や町屋などでも用いられてきた色彩であるため、街道筋の歴史をいかした、風格のある景観形成を進めていく上でも有利に働きます。色相は、建築物の外装色として古くから用いられてきた暖色系（R、YR、Y）をおすすめします。

おすすめの色相



左図の色相の中で、おすすめのトーン



たとえばこんな色

記号は日本塗料工業会標準色見本帳番号、[]はマンセル記号をあらわしています

N-70 [N7.0]	15-60F [5YR6.0/3.0]	19-75D [10YR7.5/2.0]	22-70D [2.5Y7.0/2.0]
N-60 [N6.0]	15-40D [5YR4.0/2.0]	19-70B [10YR7.0/1.0]	22-60C [2.5Y6.0/1.5]
N-50 [N5.0]	17-70D [7.5YR7.0/2.0]	19-70D [10YR7.0/2.0]	22-60D [2.5Y6.0/2.0]
05-60B [5R6.0/1.0]	17-60H [7.5YR6.0/4.0]	19-60F [10YR6.0/3.0]	22-50D [2.5Y5.0/2.0]
09-60B [10R6.0/1.0]	17-50F [7.5YR5.0/3.0]	19-40D [10YR4.0/2.0]	22-50H [2.5Y5.0/4.0]
15-70D [5YR7.0/2.0]	19-75C [10YR7.5/1.5]	22-70B [2.5Y7.0/1.0]	22-40D [2.5Y4.0/2.0]

8 景観拠点とその周辺の建築物等の色彩提案



上溝駅周辺地区





淵野辺駅周辺地区

色彩景観の現況

淵野辺駅周辺では、開放的なロータリーを取り巻くように立地する、明るく親しみやすいトーンの建築物等がまちなみの基調になっています。また、宇宙関連施設にちなんでブルーのテーマカラーや星の名前を冠した街路が整備されるなど、特徴あるまちづくりの動きがみられます。さらに、駅周辺では新しい大学施設の整備も進められていることから、今後は若者を含む多様な世代から受け入れられる若々しくフレッシュな色彩景観の形成が期待されます。

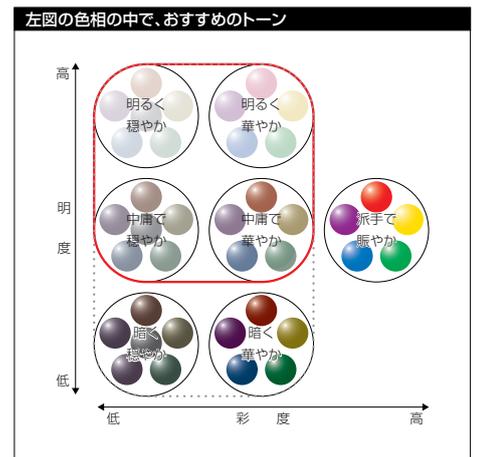
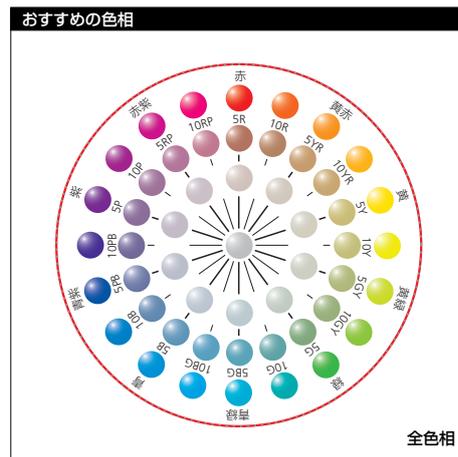
色彩景観形成イメージ

宇宙のまち・学生のまちにふさわしい若々しくフレッシュな色彩景観

おすすめの色相

若々しくフレッシュなイメージを効果的に表現し、開放的な駅前にもマッチした色彩景観となるように、明るくやや色味のあるトーンをおすすめします。

淵野辺駅周辺では、商店街のテーマカラーにあわせて寒色系の色彩を基調にすることも考えられますが、建築色としては、彩度を抑えたグレイッシュなブルーやグリーンが基本です。



たとえばこんな色 記号は日本塗料工業会標準色見本帳番号、[]はマンセル記号をあらわしています

N-90 [N9.0]	17-70D [7.5YR7.0/2.0]	19-70F [10YR7.0/3.0]	25-80C [5Y8.0/1.5]
N-80 [N8.0]	17-70H [7.5YR7.0/4.0]	22-90B [2.5Y9.0/1.0]	25-70A [5Y7.0/1.0]
N-70 [N7.0]	19-90B [10YR9.0/1.0]	22-80D [2.5Y8.0/2.0]	45-90A [5G9.0/0.5]
15-85A [5YR8.5/0.5]	19-80C [10YR8.0/1.5]	22-75D [2.5Y7.5/2.0]	55-80B [5B8.0/1.0]
15-75B [5YR7.5/1.0]	19-80F [10YR8.0/3.0]	22-70D [2.5Y7.0/2.0]	75-80B [5PB8.0/1.0]
15-60F [5YR6.0/3.0]	19-75D [10YR7.5/2.0]	22-70H [2.5Y7.0/4.0]	75-70B [5PB7.0/1.0]

色彩景観の現況

古淵駅周辺では、明るく穏やかなトーンを基調とした建築物が多くみられます。また、地域の景観に大きな影響を与える大規模なショッピングセンターの外装色にはアイボリーやライトグレーなどが採用され、駅周辺にはミラーガラスや金属パネルなど、光を反射する建材を使った現代的な印象の建物が立地するなど、要所要所にみられる明るく開放感のある色彩が都会的で洗練された雰囲気をつくりだしています。

色彩景観形成イメージ

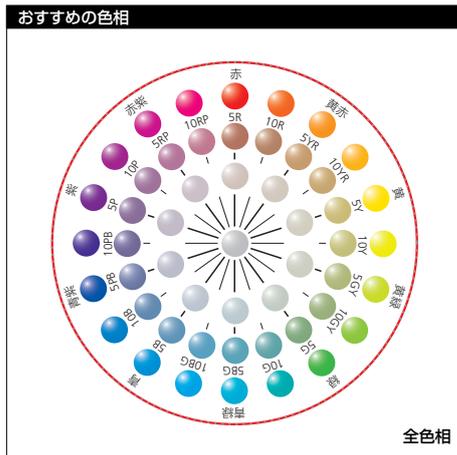
明るく開放的な駅前空間をいかした都会的で清潔感のある色彩景観

おすすめの色彩

現況の特徴をいかし、都会的で清潔感のある色彩景観を形成するため、無彩色のライトグレーを中心とした明るい低彩度色をおすすめします。

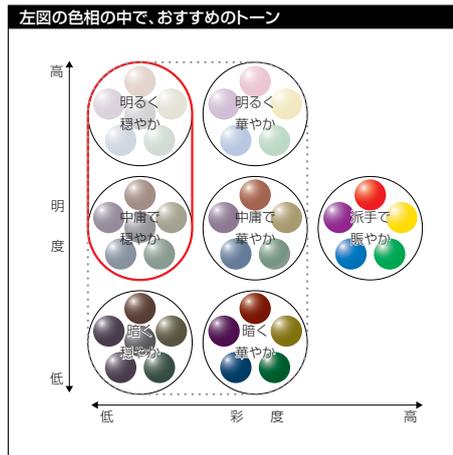
また、色彩ばかりでなく外装材の素材感にも着目し、金属やガラスなどを積極的に用い、色彩のもつ明るいイメージを増幅していくことも考えられます。

おすすめの色相



全色相

左図の色相の中で、おすすめのトーン



8 景観拠点とその周辺の建築物等の色彩提案

古淵駅周辺地区



たとえばこんな色

記号は日本塗料工業会標準色見本帳番号、[]はマンセル記号をあらわしています

N-85 [N8.5]	19-90A [10YR9.0/0.5]	19-70A [10YR7.0/0.5]	22-70B [2.5Y7.0/1.0]
N-80 [N8.0]	19-90B [10YR9.0/1.0]	19-70C [10YR7.0/1.5]	25-85A [5Y8.5/0.5]
N-70 [N7.0]	19-85A [10YR8.5/0.5]	22-90B [2.5Y9.0/1.0]	25-85B [5Y8.0/1.0]
15-90A [5YR9.0/0.5]	19-80A [10YR8.0/0.5]	22-85B [2.5Y8.5/1.0]	25-70A [5Y7.0/0.5]
15-85B [5YR8.5/1.0]	19-80B [10YR8.0/1.0]	22-80B [2.5Y8.0/1.0]	45-90A [5G9.0/0.5]
15-75B [5YR7.5/1.0]	19-75C [10YR7.5/1.5]	22-75C [2.5Y7.5/1.5]	75-80B [5PB8.0/1.0]

相模大野駅周辺地区



色彩景観の現況

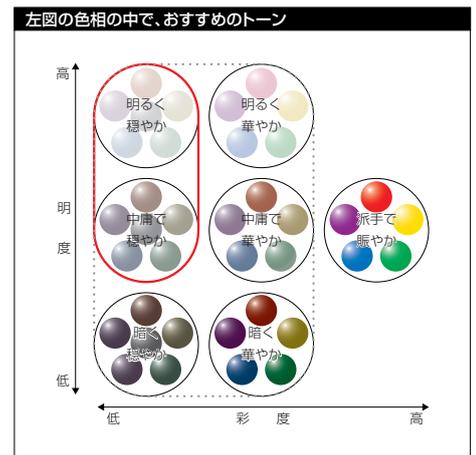
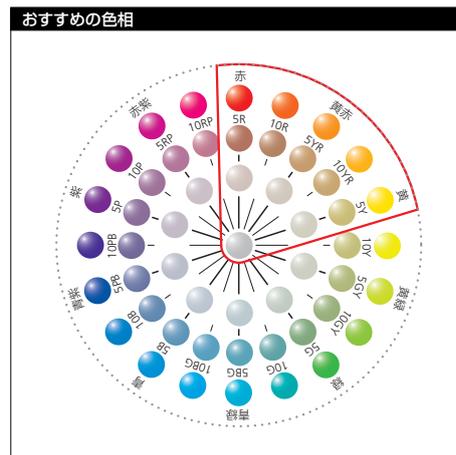
相模大野駅周辺では、[相模大野駅周辺環境デザイン計画]が策定され、その中に定められた[明るいアースカラーを基調]とした、品格のある色彩景観が形成されています。また駅ビルのライトグレーやメタリック調のストリートファニチュアなど、駅周辺の景観要素は明るくグレイッシュな色彩でまとめられています。駅周辺には新しい集合住宅が多数立地していますが、いずれもベージュやウォームグレーなど安らぎのある穏やかなトーンが基調になっています。

色彩景観形成イメージ

明るく品格のある商業地区と安らぎのある穏やかな住居地区が調和した色彩景観

おすすめの色彩

白御影や砂岩などの自然石、ナチュラルな色彩のタイルなど、現況よく見られる外壁色の特徴をいかして、品のよい景観を形成するため、明るい低彩度色をおすすめします。また、商業地区と住居地区の近接した相模大野らしい、安らぎのある景観とするため、色相は、R(赤)やYR(黄赤)、Y(黄)などの暖色系色相に属する色彩をおすすめします。



たとえばこんな色 記号は日本塗料工業会標準色見本帳番号、[]はマンセル記号をあらわしています

N-90 [N9.0]	15-85B [5YR8.5/1.0]	19-80B [10YR8.0/1.0]	22-85B [2.5Y8.5/1.0]
N-80 [N8.0]	15-75B [5YR7.5/1.0]	19-80F [10YR8.0/3.0]	22-80B [2.5Y8.0/1.0]
N-70 [N7.0]	17-80D [7.5YR8.0/2.0]	19-75C [10YR7.5/1.5]	22-75C [2.5Y7.5/1.5]
09-80D [10R8.0/2.0]	19-90A [10YR9.0/0.5]	19-70D [10YR7.0/2.0]	22-70B [2.5Y7.0/1.0]
15-90A [5YR9.0/0.5]	19-90B [10YR9.0/1.0]	19-60B [10YR6.0/1.0]	22-70D [2.5Y7.0/2.0]
15-85A [5YR8.0/0.5]	19-85A [10YR8.5/0.5]	22-90B [2.5Y9.0/1.0]	25-85A [5Y8.5/0.5]

色彩景観の現況

東林間駅周辺では、中小規模の店舗が軒を連ねる身近なスケールの商店街が形成されており、これらの建物の多くは暖かみのある暖色系の色彩を基調としています。また、駅前の桜並木、商店街近くにある雑木林など訪れる人をほっとさせるような身近な自然も充実しています。今後は、現況の色彩景観をいかし、商店街らしい賑わいの中にも、身近なまちなみとしての暖かく親しみやすい雰囲気を創出していくことが期待されます。

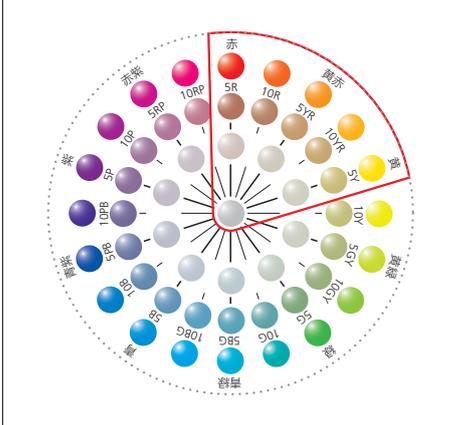
色彩景観形成イメージ

訪れる人を優しく迎え入れる暖かくしょうしや瀟洒な色彩景観

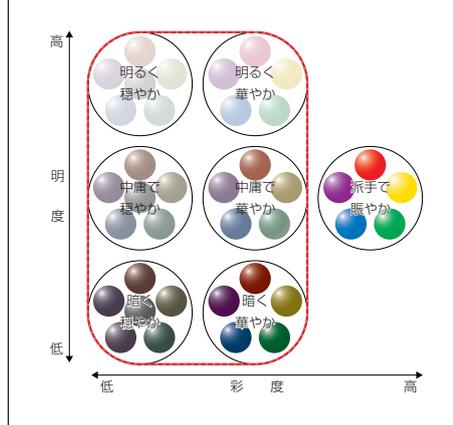
おすすめの色彩

現況の特徴をいかし、通りのそこそこから[ホームタウン]の暖かみが感じられるよう、暖色系の色彩でまとめていくことをおすすめします。商店街らしく適度に華やかさをもちながらも、全体としては瀟洒なイメージでまとまるよう、隣どうしの色彩に極端な違いが生じないようにし、色彩のバトンリレーでまちなみの雰囲気を創出することが大切です。

おすすめの色相



左図の色相の中で、おすすめのトーン



たとえばこんな色

記号は日本塗料工業会標準色見本帳番号、[]はマンセル記号をあらわしています

N-80 [N8.0]	15-60F [5YR6.0/3.0]	19-80C [10YR8.0/1.5]	19-40D [10YR4.0/2.0]
N-60 [N6.0]	15-40H [5YR4.0/4.0]	19-75C [10YR7.5/1.5]	22-85B [2.5Y8.5/1.0]
09-60B [10R6.0/1.0]	17-70D [7.5YR7.0/2.0]	19-75D [10YR7.5/2.0]	22-80D [2.5Y8.0/2.5]
15-90A [5YR9.0/0.5]	17-50F [7.5YR5.0/3.0]	19-70B [10YR7.0/1.0]	22-70D [2.5Y7.0/2.0]
15-80B [5YR8.0/1.0]	19-90A [10YR9.0/0.5]	19-70F [10YR7.0/3.0]	22-60D [2.5Y6.0/2.0]
15-70H [5YR7.0/4.0]	19-85B [10YR8.5/1.0]	19-60H [10YR6.0/4.0]	22-50F [2.5Y5.0/3.0]

8 景観拠点とその周辺の建築物等の色彩提案

東林間駅周辺地区



小田急相模原駅周辺地区



色彩景観の現況

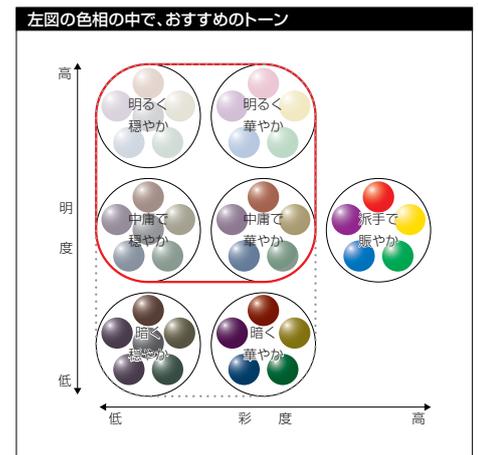
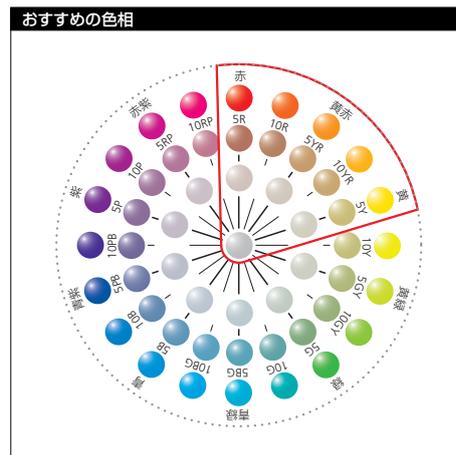
小田急相模原駅周辺は、中小規模の商業ビルが軒を連ねる繁華街となっており、広告物を大量に掲出した建築物等がみられるなど、現況の景観はやや雑然とした印象を与えます。しかし、駅周辺の公共施設をはじめ、多くの建築物は明るく穏やかな色彩を基調としていることから、新しいまちづくりにあたっては、現況の特徴をいかし、貴重なオープンスペースとなっている駅前ロータリーとマッチした明るく親しみやすい色彩景観の形成が期待されます。

色彩景観形成イメージ

身近な商業のまちとしての明るく親しみやすい色彩景観

おすすめの色相

明るく親しみやすい雰囲気づくりのために、現況多くみられる明るく穏やかなトーンをおすすめします。商業地区らしい適度にぎわいをもたせるため比較的色味のある色彩を用いることも考えられます。色相は、身近なまちの親しみを感じさせる暖色系をおすすめします。広告物は建物の色彩との調和を考慮し、より落ち着いた景観になるよう配慮しましょう。



たとえばこんな色 記号は日本塗料工業会標準色見本帳番号、[]はマンセル記号をあらわしています

N-85 [N8.5]	17-70D [7.5YR7.0/2.0]	19-75C [10YR7.5/1.5]	22-85B [2.5Y8.5/1.0]
N-70 [N7.0]	19-90A [10YR9.0/0.5]	19-70B [10YR7.0/1.0]	22-80C [2.5Y8.0/1.5]
15-90A [5YR9.0/0.5]	19-85A [10YR8.5/0.5]	19-70F [10YR7.0/3.0]	22-75C [2.5Y7.5/1.5]
15-85B [5YR8.5/1.0]	19-85C [10YR8.0/1.5]	19-60B [10YR6.0/1.0]	22-70B [2.5Y7.0/1.0]
15-75B [5YR7.5/1.0]	19-80A [10YR8.0/0.5]	19-60F [10YR6.0/3.0]	22-70D [2.5Y7.0/2.0]
17-80D [7.5YR8.0/2.0]	19-80C [10YR8.0/1.5]	22-90B [2.5Y9.0/1.0]	25-85A [5Y8.5/0.5]

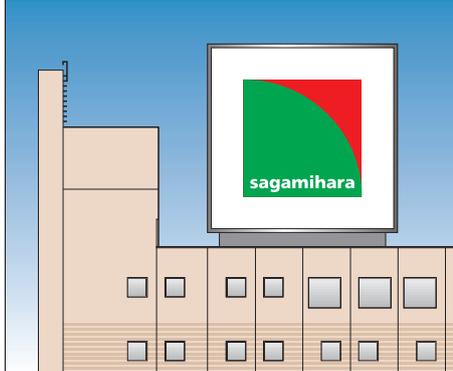
広告物はみなさんの事業活動を広く宣伝するツールであると同時に、まちなみの景観を構成する重要な色彩要素です。広告物の多様な色彩が混在することによって、まちなみの雰囲気は損なわれることは、ひいてはみなさんの建物や事業そのものの価値が損なわれることとなります。

広告物に派手な色彩を使っていけないというわけではありません。広告物の色彩は周囲の景観とのつながりを考慮し、色彩表現が過剰にならないようにすることが重要なのです。

修景例1…コーポレート(CI)カラー

CIカラーの多くは印刷物やテレビ画像等をターゲットにしているため派手でよく目立つ色彩・配色が用いられています。小さな面積では美しかったCIカラーも、大きな広告物になると周囲の景観を支配する要素になりかねません。CIカラーのイメージを保ちながらも周囲の景観と調和した運用方法を考えましょう。

手法例1…全体面積は変えずに白い枠をつけて派手な色の部分を減らす



手法例2…コーポレートカラーは1色だけにし、モノクローム配色にする



駅前などの商業地を中心に、市内にはたくさんの方の広告物が掲出されています。

まちの雰囲気づくりに寄与するような素晴らしいデザインや色彩の広告物も多数ありますが、中には目立つことばかりに主眼を置き、周囲の景観を台無しにするようなものもみられます。

ここでは、広告物のデザインの中でとりわけ重要な[色彩]の考え方について、一例をご紹介します。

元の配色例…コーポレートカラーを全面に出した派手な配色



修景例2…派手な地色

広告物の地色に派手な色彩を用いると、商店街などでは色と色とがぶつかり合い、景観に統一感や秩序が感じられなくなります。このような場合は、地色に穏やかな色調や清潔感のある白、金属や木材などの質感を生かした素材色などを持ち、ポイント的に強い色彩を用いると効果的です。

手法例1…色面を反転させて地色を無彩色(白)に変更する



手法例2…金属の素材色をいかし高級感のあるデザインに変更する



元の配色例…基調色(地色)に派手な高彩度色を使用



10 色彩景観ガイドライン による7つのトーン分類

建築物等の色彩景観づくりに特化した色彩の分類

●緑の枠で囲まれた部分… 穏やかで落ち着いた雰囲気のある色

一般的な建築物等のおよそ7割～8割はこの範囲内の色彩を基調としています。穏やかで落ち着いた雰囲気をもち、まちなみ景観のベースとなるような色彩の範囲です。

●青い枠で囲まれた部分… 華やかで彩り豊かな雰囲気の色

建築物等の外装色としては色味を感じさせる、華やかな雰囲気のある色彩の範囲です。商業施設や人の集まる施設では、こうした華やかな色彩を効果的に用いることも考えられます。

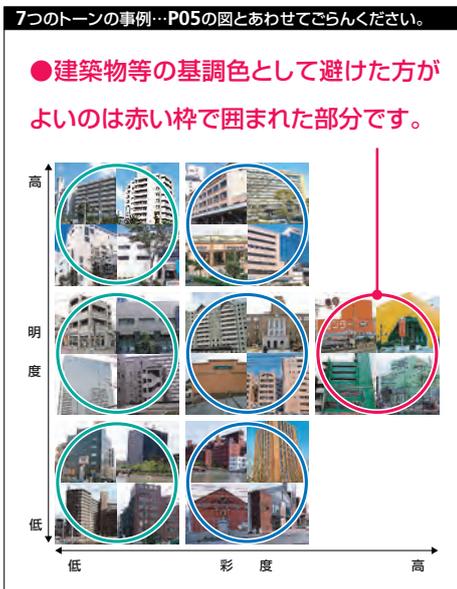
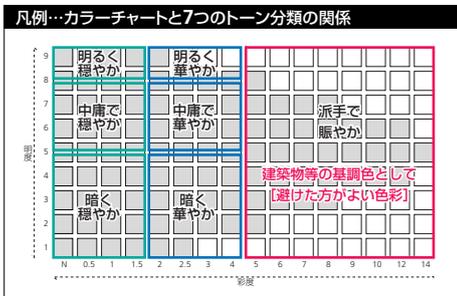
●赤い枠で囲まれた部分… 建築物等の基調色としては派手すぎて違和感のある色

P05の[全市域共通の色彩景観ガイドライン]によって、建築物や工作物等の基調色として[避けた方がよい色彩]に指定した範囲です。いずれも建築物等の基調色としてはやや違和感のある色彩です。

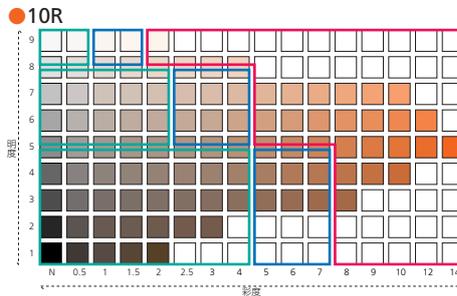
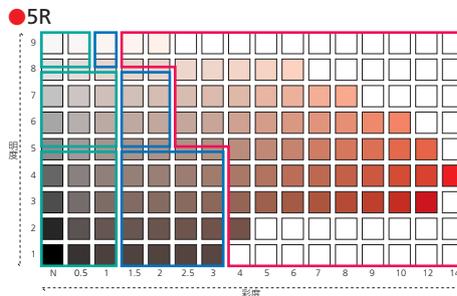
[全市域共通の色彩景観ガイドライン]や、各対象・各地区ごとの[おすすめの色相]、[おすすめのトーン]と合致したカラーチャートを用意しました。

このカラーチャートによる色彩の分類は、市内全域の色彩現況調査に基づいて作成したもので、建築物等の色彩特性を勘案し、すべての色彩を下の凡例のように7つのトーンに分類しています。

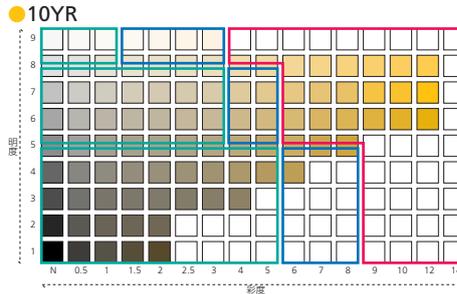
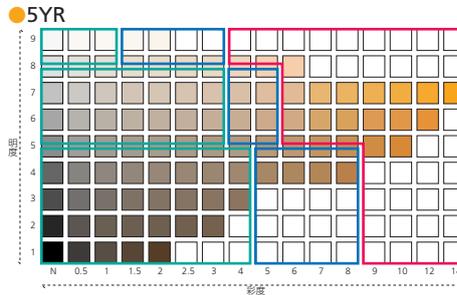
なお、7つのトーンの明度や彩度の範囲は、色相ごとに異なりますので留意してください。



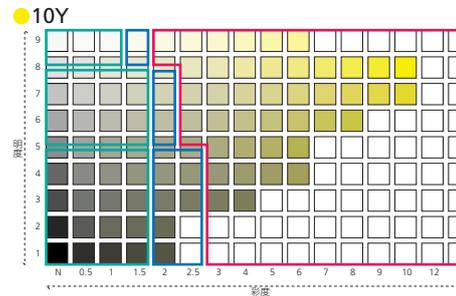
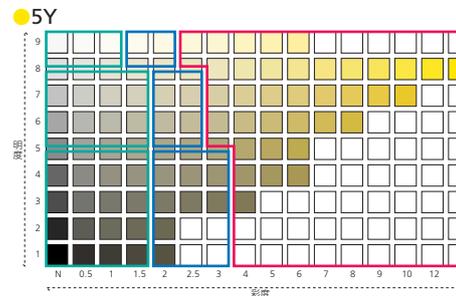
R (赤) 系の色相



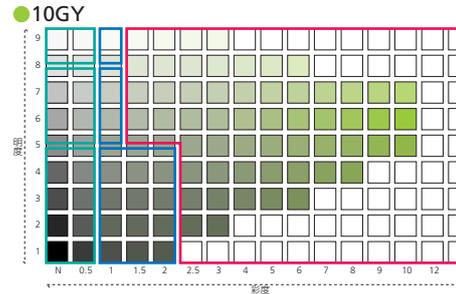
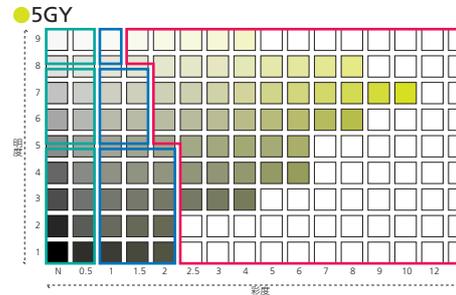
YR (黄赤) 系の色相



Y (黄) 系の色相



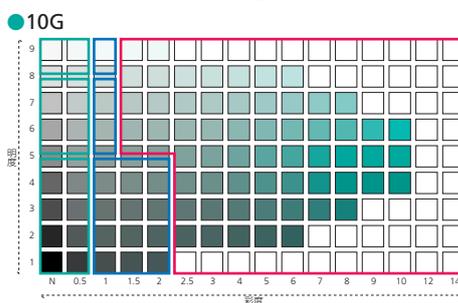
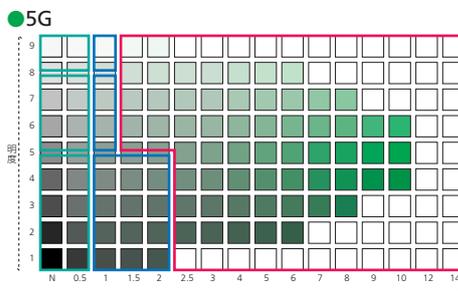
GY (黄緑) 系の色相



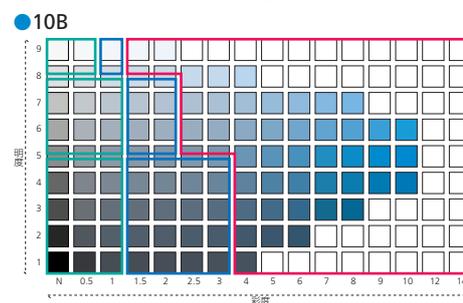
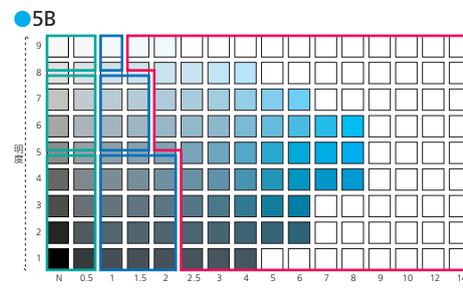
色彩景観ガイドラインによる7つのトーン区分一覧表

トーン	色相	1.25R	6.25R	8.75R	1.25YR	3.75YR	6.25YR	8.75YR	1.25Y	3.75Y	8.75Y	1.25GY	3.75GY	6.25GY	1.25B	6.25B	8.75B	1.25PB	3.75PB	6.25PB	1.25P	6.75P	3.75RP
		6.24R	8.74R	1.24YR	3.74YR	6.24YR	8.74YR	1.24Y	3.74Y	8.74Y	1.24GY	3.74GY	6.24GY	1.24B	6.24B	8.74B	1.24PB	3.74PB	6.24PB	1.24P	6.74P	3.74RP	1.24R
明るく 穏やか	明度	8.0~10																					
	彩度	0 0.75	0 0.75	0 0.75	0 1.25	0 1.25	0 1.25	0 1.25	0 1.25	0 1.25	0 1.25	0 0.75											
中庸の明るさで 穏やか	明度	5.0~8.0																					
	彩度	0 1.25	0 2.25	0 2.25	0 2.75	0 3.5	0 3.5	0 3.5	0 2.25	0 1.75	0 1.75	0 1.25	0 0.75	0 0.75	0 0.75	0 0.75	0 1.25	0 1.25	0 1.25	0 0.75	0 0.75	0 0.75	0 0.75
暗く 穏やか	明度	0~5.0																					
	彩度	0 1.25	0 3.5	0 4.5	0 4.5	0 4.5	0 4.5	0 5.5	0 3.5	0 1.75	0 1.75	0 1.75	0 0.75	0 0.75	0 0.75	0 0.75	0 0.75	0 1.25	0 1.25	0 1.25	0 0.75	0 0.75	0 0.75
明るく 華やか	明度	8.0~10																					
	彩度	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.75	1.25 2.25	1.25 3.5	1.25 3.5	1.25 3.5	1.25 2.75	1.25 1.75	1.25 1.75	1.25 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 2.25	0.75 1.75	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25
中庸の明るさで 華やか	明度	5.0~8.0																					
	彩度	1.25 2.25	2.25 4.5	2.25 4.5	2.75 4.5	3.5 5.5	3.5 5.5	3.5 5.5	2.25 4.5	1.75 2.75	1.75 2.25	1.25 1.75	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 2.25	1.25 2.25	1.25 3.5	1.25 2.25	0.75 1.75	0.75 1.75	0.75 1.25
暗く 華やか	明度	0~5.0																					
	彩度	1.25 3.5	3.5 6.5	4.5 7.5	4.5 7.5	4.5 8.5	4.5 8.5	5.5 8.5	3.5 6.5	1.75 3.5	1.75 2.75	1.75 2.75	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 1.25	0.75 2.75	1.25 3.5	1.25 4.5	1.25 3.5	0.7 2.25	0.75 1.75	0.75 1.75
派手で 賑やか		上記以外の色彩																					

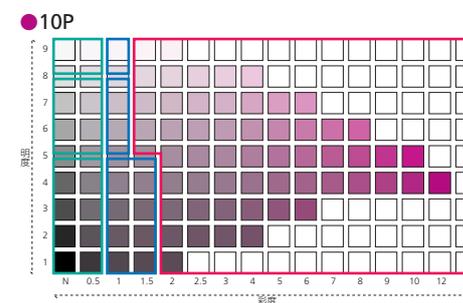
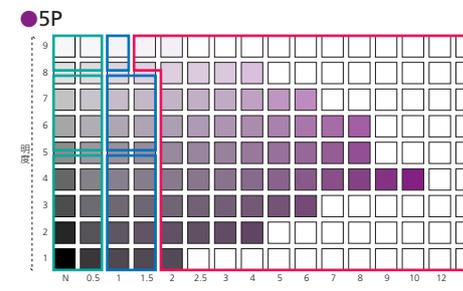
G (緑) 系の色相



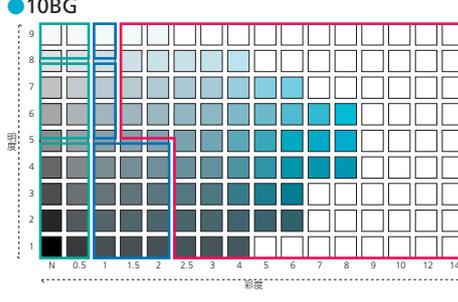
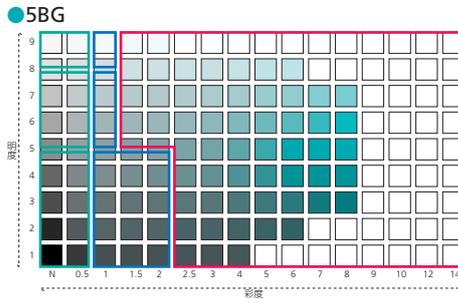
B (青) 系の色相



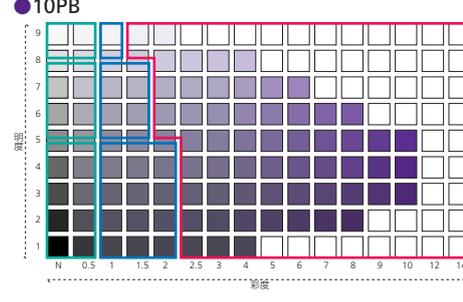
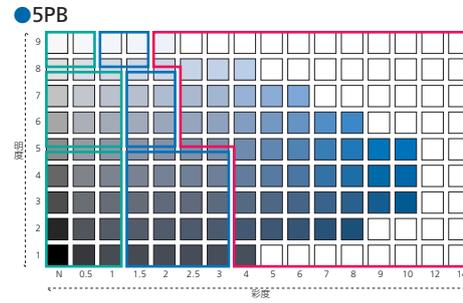
P (紫) 系の色相



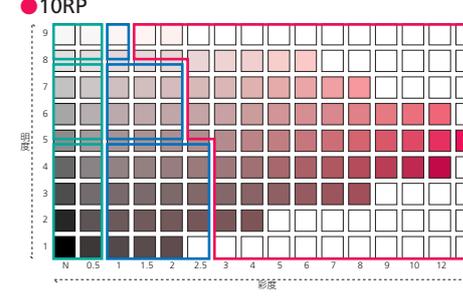
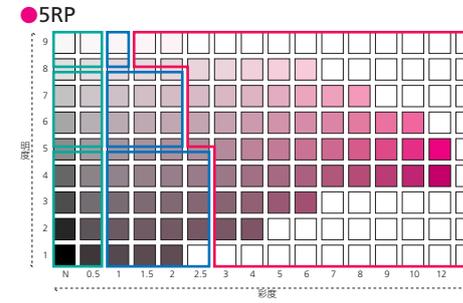
BG (青緑) 系の色相



PB (青紫) 系の色相



RP (赤紫) 系の色相



※カラーチャートは、印刷による色再現のため、実際のマンセル値とは異なります。また、建築物等の色彩は小さなチップで検討するのではなく、大きな色見本を用意して慎重に選択することをおすすめします。

